



健康を守る会

市内一カ所で誕生

期せずして二つの会がスタートした。昨年の暮三十  
五才の若さでガンを病み、満一才に満たない幼児をお  
いて彼の妻は逝った。小学校五年と三年の男子と乳呑  
子をかゝ、彼は茫然とした。しかも彼の母は数年前、五  
十二才の若さで、アツトイ間もなく中風で不帰の客  
となつている。悲しみの涙の中に彼の心は一つの途を  
見出した。人生の幸福それは健康である。何とか病氣  
を最小限に喰いとめて、健康で明るい家庭を築くこと  
こそそれである。彼は会う人毎に話した皆賛成して  
くれた。殊に婦人会の幹部の人々は熱心な協力を心か  
ら誓ってくれた。こうして会費は一ヵ月二十円、大勢  
「幸福を育てる集い」は誕生した。いつまでも／＼多  
くの人々に親しまれ、愛されていきたいものであると  
すべての人の祈をこめて集会が持たれた。とりあえず  
の着手は幻燈、映画による啓蒙、指導者によるリード  
血圧の測定、記録、検便、結核予防を行ふが、近い将来には食生活の改善、農作物と疲労の問題、労働と空  
氣の問題、住宅の改善に乗り出す予定。堀部落は田高  
農村地区で六十六世帯の純田令、性別の制限なく入退  
会共に自由である。

と銘打っている。重機については幾分違うが、共に廿年以上が主体となっている所は同じである。この層の健康管理は、目下の日本における盲点の一つであるが二つの会が全く自主的に生れ出た事に対し賛意と敬意を奉ずると思ふ。

## 柏崎陸上競技場の改修 昭和三十五年の検定にそなえ

昭和三十五年の検定にそなえ

出し、左 手をかざ りあげる	足に引き寄 しと拍手	(13)	(12)	(11)	(A図) よ 第き、左足	(10)	足近く引 きを拍	(A図)より に開き、右	門の内に向	心に向つ 。笠をかぶ さへもので、
					B			A		(7)

A horizontal row of eight small, black-outlined figures, possibly representing a group of performers or officials, arranged in a sequence from left to right. Each figure is wearing a traditional Chinese cap and a simple tunic-like garment. The poses vary slightly, showing different hand gestures and body orientations.

足に少しあいて、左足を踏み出しつつ、右足を回りの方に向く。足に引き寄せたまま、両手にはずみをつけ、(A図)に軽く右手を斜前に流す。一方に三歩歩く。

# 相川音頭（新潟）

潟県)

(6)

三

六つ 左足を一步前に  
手をかざし、左  
にながす  
(五つ、六つは  
の方へ二步步く

に出し、右  
手を斜前  
時計廻り  
わけであ

